

無言館

戦没画学生慰霊美術館

未来へ思いをつなげる
長編ドキュメンタリー映画

乾かぬ絵具

六十年も経つというのに
あなたの絵具は
ちっとも乾いていない

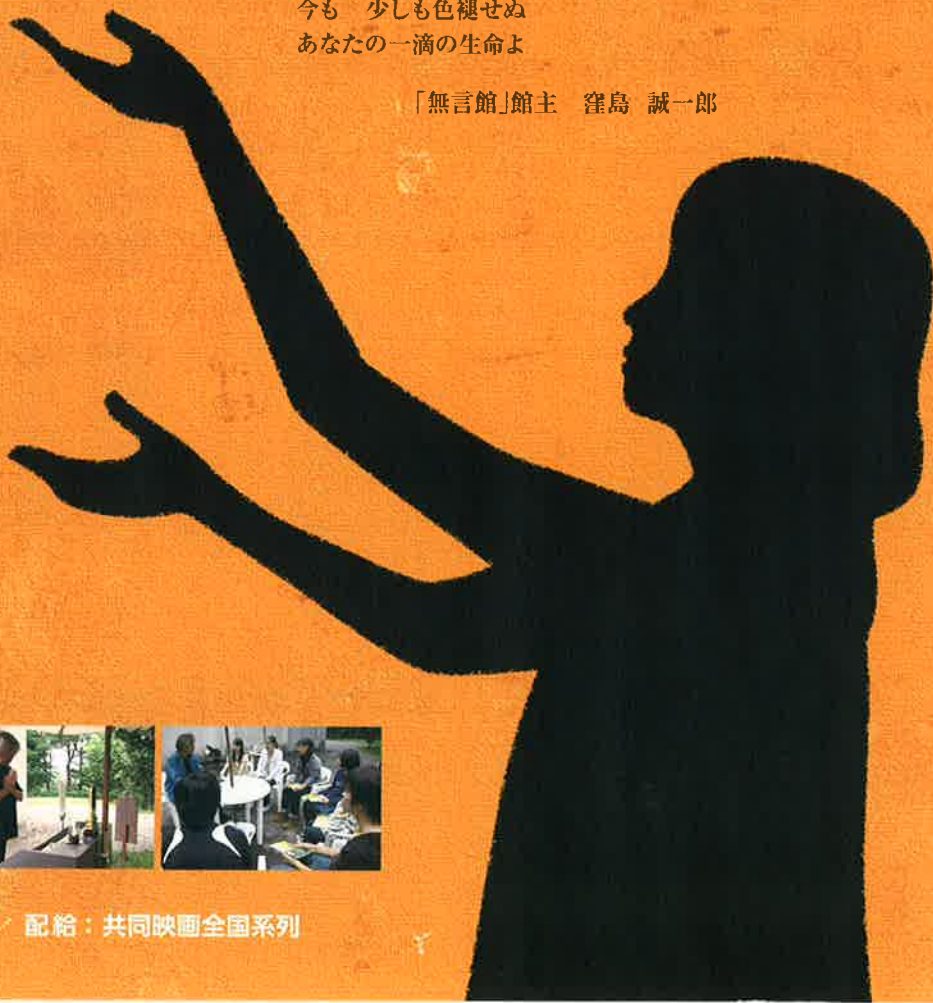
あなたの描いた絵の朱は
まるで 昨日の夕日をみるように
鮮やかで 美しい朱だ

あなたの描いた一本の線は
まるで あの日のあなたの決意をみるように
真っすぐで ためらいのない線だ

六十年経った今も
ちっとも乾いていない あなたの絵具は
あなたが今も そこに生きていることを
私たちに教えてくれる
鮮やかな 生命の色だ

乾かぬ絵具よ
今も 少しも色褪せぬ
あなたの一滴の生命よ

「無言館」館主 窪島 誠一郎



企画・製作：新映株式会社 / 配給：共同映画全国系列

いのち あかし 「生命の証」をきざみこんで戦地に発った若者たち「無言館」それは愛の美術館



無言館

—長編ドキュメンタリー映画—
戦没画学生慰霊美術館



解説

長野県上田市、周りを山々に囲まれた田園地帯の丘の上に、ひっそりとたたずんでいる小さな美術館「無言館」。

静まり返った「無言館」の扉を押すと、志を果たさずなく戦場に散った画学生たちの声が聞こえてきます。絵描きになりたいと願いながら、一枚の画布、一冊のスケッチ帖に「生命の証」をきざみこんで戦地に発った若者たち。

「無言館」館主窪島誠一郎さんは、その画学生たちの遺した作品、遺品を全国各地に訪ね、収集しました。描きかけの絵からは、「人が人を愛すること」、「生命あるすべてのものを愛すること」への願いが、静かにつたわってきます。「無言館」はそういう美術館なのです。「こういう時代だからこそ、彼らが生きていた証を守ること、いのちの大切さを、戦争を知らない世代に伝えていかなければならない」と窪島さんは語ります。

開館以来、「無言館」では毎年八月になると、彼らの無念を弔う慰霊祭「千本の絵筆」の供養がおこなわれます。



| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|--------|--------------|----------------|-------|--------|-------------|--------|-------------|-------------|-------|-------|------|--------|-------|--------------|-------------|-------|-------|--------|------|-------|------|
| 企画・製作 | 監修 | 現像所 | スタジオ | 製作協力 | 上映協力 | 撮影協力 | 製作デスク | ナレーション | 朗読 | 歌 | 音楽 | 編集 | 録音 | 照明 | 撮影 | 監督補 | 脚本・監督 | 製作 | | | | |
| 新映株式会社 | 窪島 誠一郎 | 株式会社 ヨシダライオン | 株式会社 東京テレビセンター | 鈴木 文夫 | 新宿武蔵野館 | 一般財団法人「無言館」 | 宇津木 昭代 | 若井 なおみ(俳優座) | 岩崎 加根子(俳優座) | 佐藤 真子 | 十河 陽一 | 大高 勲 | 清水 亮太郎 | 森口 大督 | 株式会社 松竹京都撮影所 | 合資会社 信濃映像記録 | 渡辺 伸二 | 常田 高志 | 中村 賢二郎 | 岡 元太 | 宮木 辰夫 | 柳澤 実 |



若井 なおみ 佐藤 真子 窪島 誠一郎

助成 愛文化芸術振興費補助金
日本/2011年/カラー/35ミリ/ビスタ/DTS/86分

2/18(土) 岡山市立オリエント美術館・講堂

上映時間①10:30 ②13:00 ③15:00

2/19(日) 岡山県立図書館・デジタル情報シアター

上映時間①10:30 ②13:00 ③15:00

3/31(土) ぐらしき健康福祉プラザ・プラザホール

上映時間①10:30 ②14:00

お問い合わせ

映画「無言館」を観る会 おかやま TEL086-223-0904(中国共同映画館内)
ぐらしき TEL086-445-1258(倉敷医療生協労働組合内)

このチラシをご持参いただくと3名様まで
下記の料金でご覧いただけます。

一般 当日1,300円... 1,000円
のところが

小中高 当日1,000円... 800円
障害者 のところが